

令和4年
火災救急救助年報



柳井地区広域消防組合

も く じ

火災の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	1
第1表	火災発生状況（過去5年間）	2
第2表	市町別火災発生状況	4
第3表	月別火災発生状況	6
第4表	出火原因別火災発生状況	7
第5表	覚知状況	7
救急の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
救助の概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	8
第6表	救急発生状況（過去10年間）	9
第7表	市町別救急発生状況	10
第8表	傷病程度別搬送人員	12
第9表	年齢区分別搬送人員	12
第10表	月別救急発生状況	13
第11表	医療機関別搬送人員	14
第12表	覚知状況	14
第13表	救助発生状況（過去5年間）	15
第14表	市町別救助発生状況	16

火災の概要

○火災発生件数の動向

令和4年の火災発生件数は46件で、令和3年と比較すると16件の増加となりました。市町別では、柳井市は12件増加して25件、周防大島町は5件減少して7件、上関町は2件増加して5件、平生町は7件増加して9件となりました。

火災種別では、建物火災は7件増加して20件、林野火災は0件から2件増加して2件、車両火災は1件減少して2件、船舶火災は1件減少して0件、その他火災は9件増加して22件となりました。

○死傷者の動向

火災による死者は3人、負傷者は10人発生し、令和3年と比較すると死者は1人増加、負傷者は7人増加となりました。

○損害額、焼損面積の動向

損害額と焼損面積は、令和3年と比較すると損害額が約5.6倍、焼損面積が約2.7倍となっており、過去10年間で比較すると平成25年に次ぎ、2番目に高い数値となっています。

○出火原因の動向

出火原因はたき火によるものが最も多く25件となっており、全体の54.2%を占めています。次いで、電気ストーブによるものが2件、煙突、いろり、線香、ローソク、屋内配線、火の着いた布、火遊び、火の着いたゴミ、排気管がそれぞれ1件となっています。

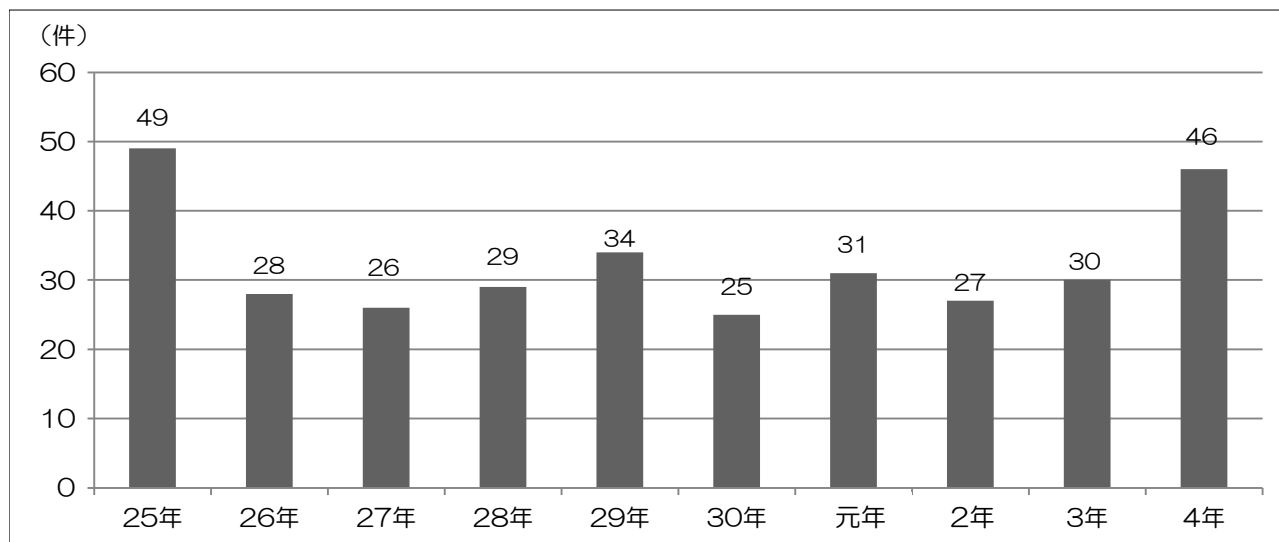
○住宅用火災警報器の設置及び維持管理

全国的には、住宅火災による死者の約7割が高齢者であり、死亡の原因は「逃げ遅れ」によるものが大部分を占めています。この「逃げ遅れ」による死者の発生防止に極めて有効なのが、住宅用火災警報器を寝室等の適正箇所に設置することです。当消防組合では、住宅用火災警報器の適正箇所への設置促進とともに、住宅用火災警報器の維持管理や経年劣化した本体の交換について普及啓発を行い、住宅火災による死者の低減を目指します。

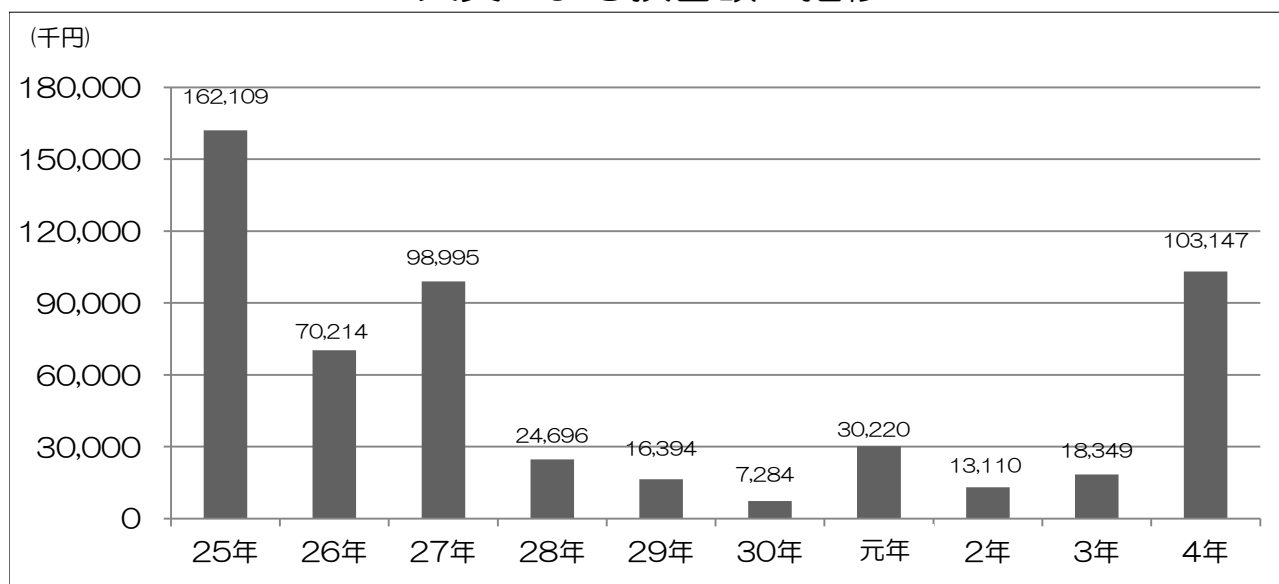
第1表 火災発生状況（過去5年間）

区 分	単位	30年	元年	2年	3年	4年
出 火 件 数	件	25	31	27	30	46
建 物 火 災	//	10	15	11	13	20
全焼棟数	棟	6	7	3	5	10
半焼棟数	//	1	1	1	2	1
部分焼棟数	//	3	15	5	3	11
ぼや棟数	//	8	4	3	5	3
林 野 火 災	件	2	3			2
車 両 火 災	//			1	3	2
船 舶 火 災	//		1		1	
そ の 他 火 災	//	13	12	15	13	22
損 害 額	千円	7,284	30,220	13,110	18,349	103,147
建物火災	//	7,277	28,787	5,774	17,798	102,168
林野火災	//					
車両火災	//			180	154	974
船舶火災	//		1,402		282	
その他火災	//	7	31	7,156	115	5
焼損面積						
建 物	m ²	521	752	310	610	1,631
林 野	a	82	14			11
り 災						
世 帯 数	世帯	7	2	5	11	16
人 員	人	14	2	12	16	38
人的被害						
死 者	//	1	2	1	2	3
傷 者	//	3	4	1	3	10
火災1件当たり損害額	千円	291	975	486	612	2,242
建物火災1件当たり焼損面積	m ²	52	50	28	47	82
住民1人当たり損害額	円	252	483	214	306	1,741
人口1万人当たり出火件数	件	3.9	5.0	4.4	5.0	7.8

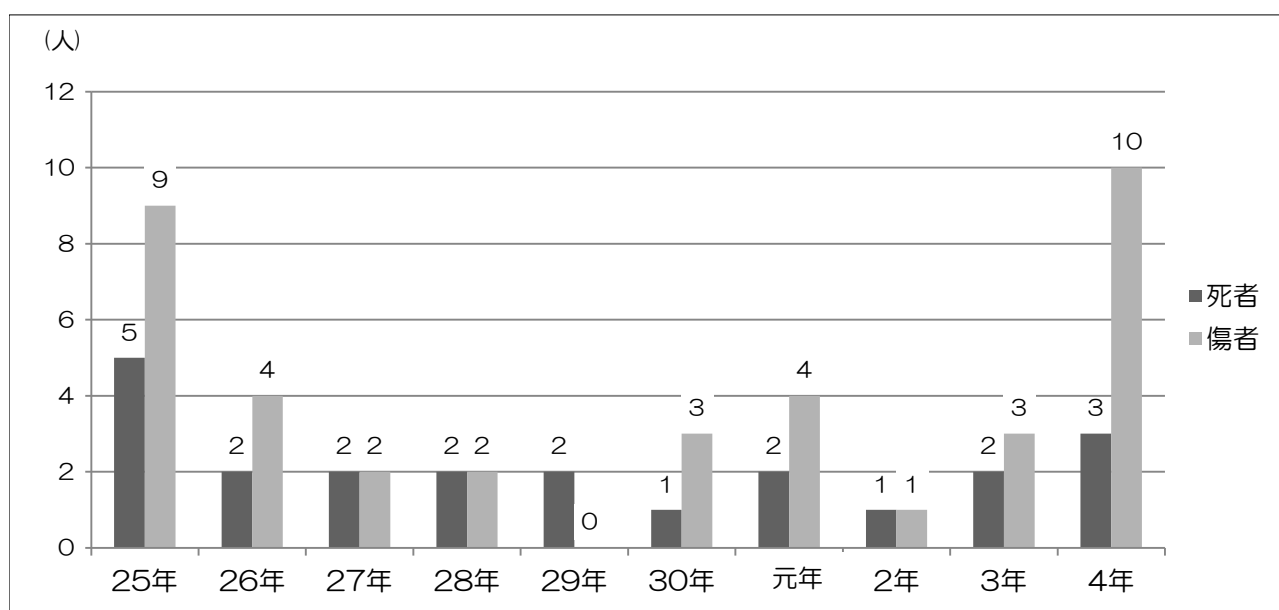
火災発生状況の推移



火災による損害額の推移



火災による死傷者の状況

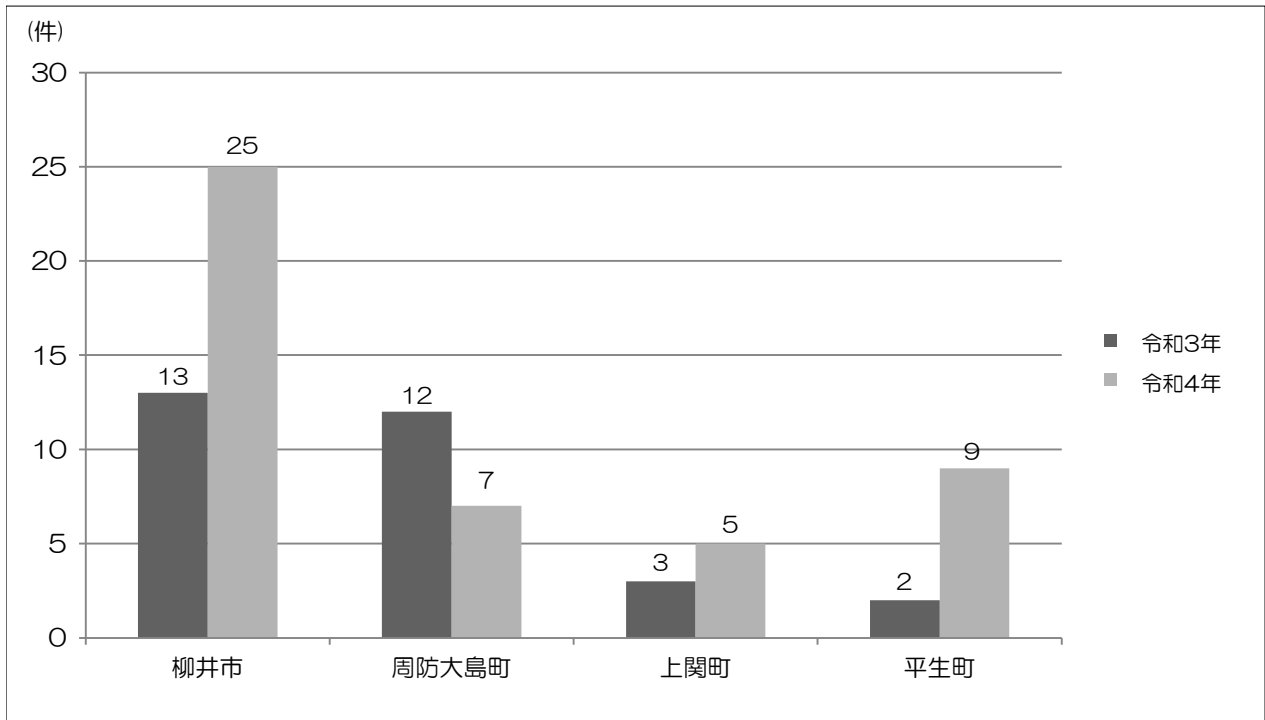


第2表 市町別火災発生状況

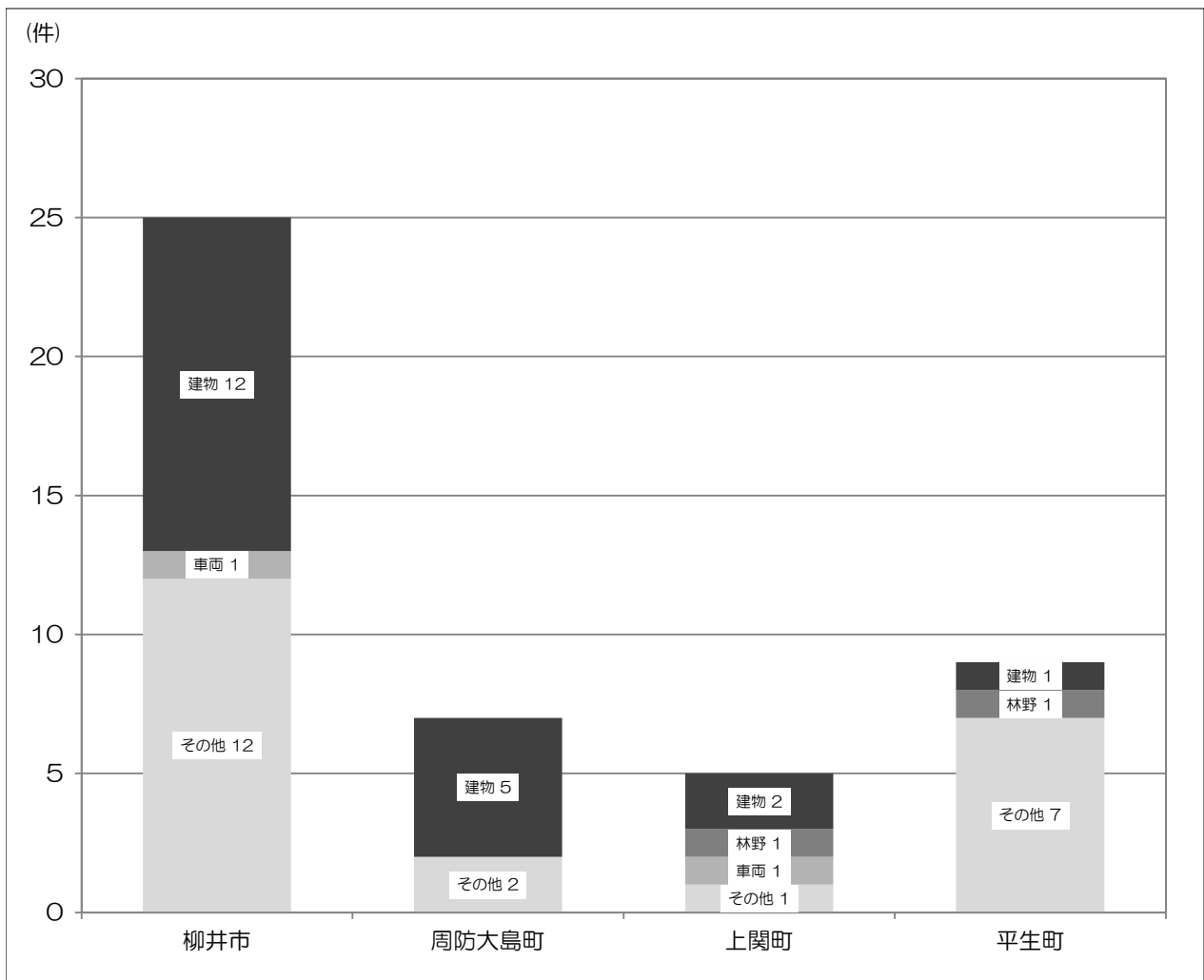
* ()は令和3年の数字 △印は減数

	火災種別(件)						前年との比較	焼損面積		死傷者数		損害額(千円)					
	建物	林野	車両	船舶	その他	計		建物(m ²)	林野(a)	傷者(人)	死者(人)	建物	林野	車両	船舶	その他	計
柳井市	12 (5)		1		12 (8)	25 (13)	12	983 (24)		4 (1)	2	47,645 (120)		232		5	47,882 (120)
周防大島町	5 (7)				2 (3)	7 (12)	△5	274 (562)		1 (1)	1 (2)	11,409 (17,098)					11,409 (17,261)
(久賀地区)	1 (2)					1 (4)	△3	8 (163)				12 (3,618)					12 (3,770)
(大島地区)					2 (1)	2 (3)	△1										
(東和地区)	2 (1)					2 (2)		192		1		9,850					9,850
(橋地区)	2 (2)					2 (3)	△1	74 (168)			1 (1)	1,547 (2,228)					1,547 (2,239)
上関町	2 (1)	1	1		1 (1)	5 (3)	2	261 (24)		2 (1)		29,339 (580)		742			30,081 (862)
平生町	1	1			7 (1)	9 (2)	7	113	11	3		13,775					13,775 (106)
計	20 (13)	2	2 (3)		22 (13)	46 (30)	16	1,631 (610)	11	10 (3)	3 (2)	102,168 (17,798)		974 (154)		5 (115)	103,147 (18,349)

市町別火災発生状況

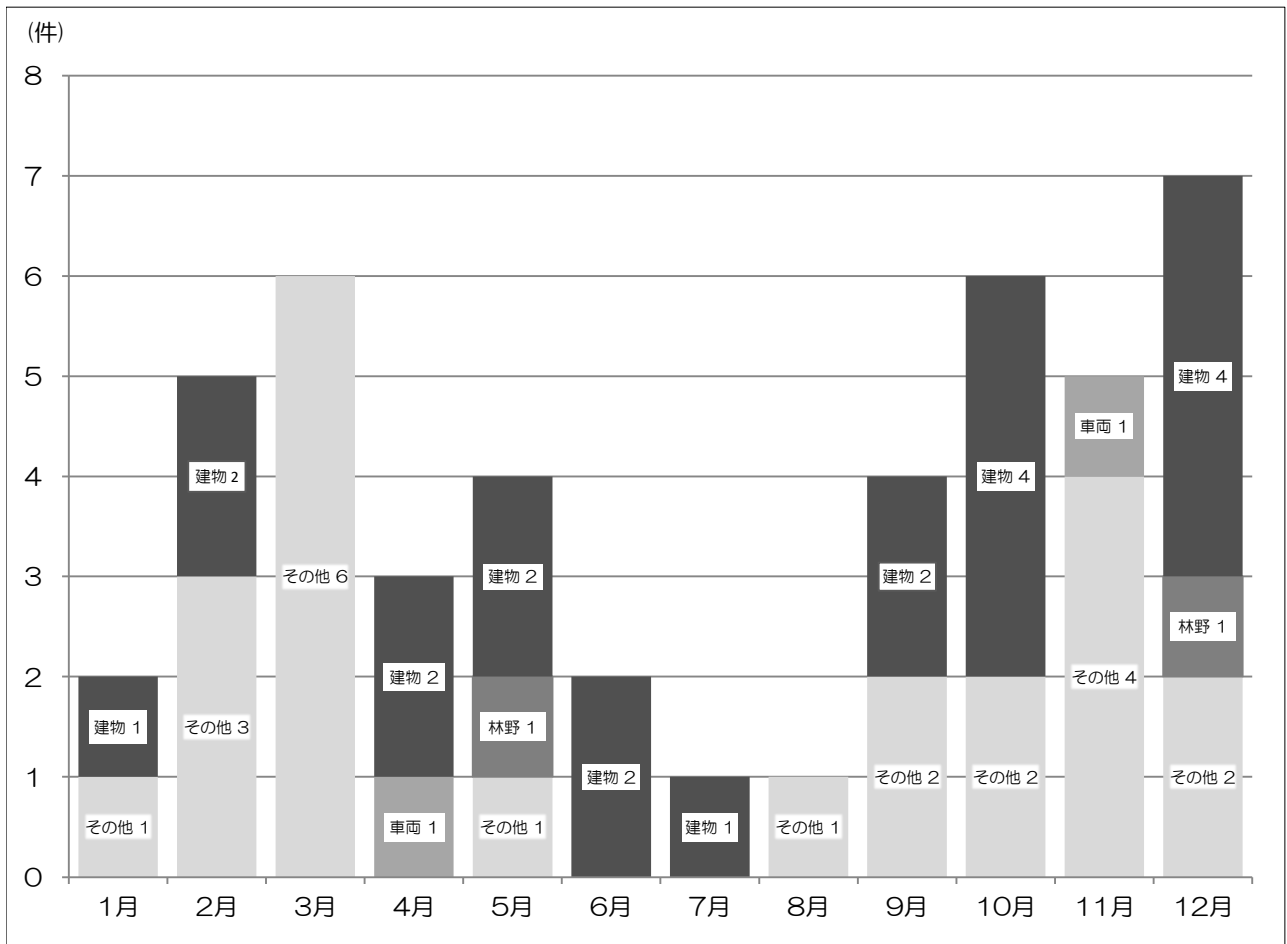


市町別火災種別発生状況



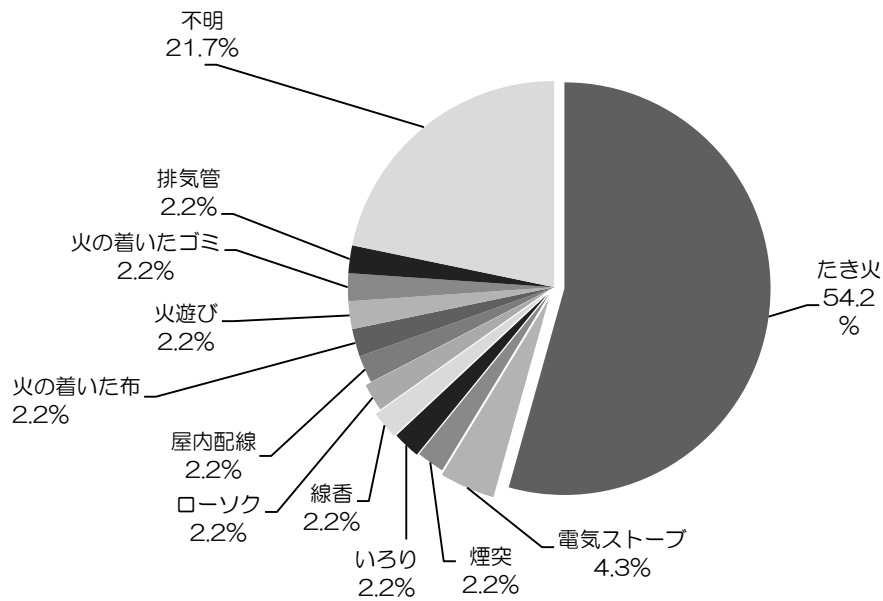
第3表 月別火災発生状況

市 町	種別	月												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
柳 井 市	建物火災	1	1		2			1		1	2		4	12
	林野火災													
	車両火災											1		1
	船舶火災													
	その他火災	1	2	2		1			1	1		3	1	12
周防大島町	建物火災		1			1	2				1			5
	林野火災													
	車両火災													
	船舶火災													
	その他火災			2										2
上 関 町	建物火災					1				1				2
	林野火災											1		1
	車両火災				1									1
	船舶火災													
	その他火災			1										1
平 生 町	建物火災										1			1
	林野火災					1								1
	車両火災													
	船舶火災													
	その他火災		1	1						1	2	1	1	7
計	建物火災	1	2		2	2	2	1		2	4		4	20
	林野火災					1							1	2
	車両火災				1							1		2
	船舶火災													
	その他火災	1	3	6		1			1	2	2	4	2	22



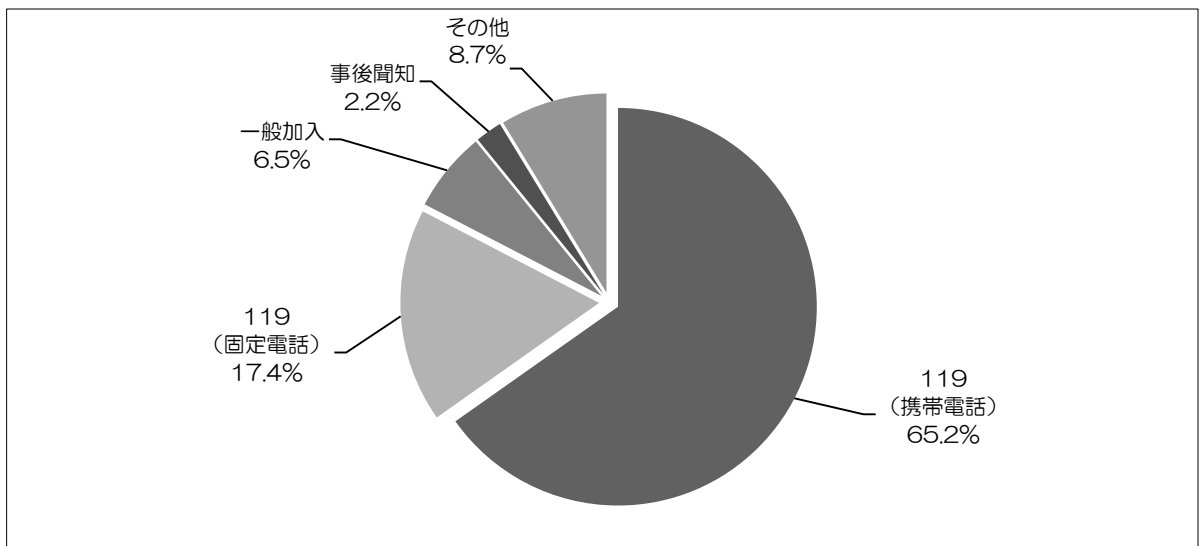
第4表 出火原因別火災発生状況

出火原因	火災種別	建物	林野	車両	船舶	その他	合計
たき火	火	5	1	1		18	25
電気ストーブ		2					2
煙突		1					1
いろいろ		1					1
線香		1					1
ローソク		1					1
屋内配線		1					1
火の着いた布		1					1
火遊び		1					1
火の着いたゴミ						1	1
排気管				1			1
不明		6	1			3	10
計		20	2	2		22	46



第5表 覚知状況

件数	119 (携帯電話)	119 (固定電話)	一般加入	事後聞知	警察	その他	合計
	30	8	3	1	0	4	46



救急の概要

○救急発生件数の動向

令和4年の救急発生件数は3,825件で、令和3年と比較すると560件の増加となり、令和元年(3,740件)を超え過去最多となりました。各市町別で見ても、1割から2割程度増加しています。搬送人員は3,420人で510人増加し、こちらでも過去最多となります。増加の原因については、高齢化によるものや緊急性が低いと思われる救急要請の増加、新型コロナウイルス感染症陽性者の出動(138件)、令和2年、3年と発生件数が少なかったことなど、様々な要因が重なったものと考えられますが、確たる原因は判明していません。

○事故種別の動向

事故種別の件数は、急病が最も多く、次いで一般負傷となっています。急病は令和3年と比較すると376件増加、一般負傷は71件増加となり、それぞれを合わせると全体の約78%となっています。

○搬送人員の多くは軽症

傷病程度別の割合は、軽症が全体の28.2%を占めており、救急車の適正利用について地域住民への広報活動を行っています。

○高齢者搬送件数

年齢区分では、65歳以上の高齢者の搬送が79.4%(令和3年77.2%)となっており、高い割合を占めています。

○PA出動 *消防ポンプ車(Pumper)と救急車(Ambulance)

柳井地区広域消防組合において、救急車が通報から現場に到着するまでの平均時間は11分00秒です。救急出動の増加や搬送困難症例による救急車の稼働時間延長、入電時の聴取項目の増加などにより、救急車が到着するまでの時間が延長しています。

救急要請時に近くの救急車が出動していた場合などで、生命に危険を伴う通報内容、または救急隊だけでは搬送困難が予想される場合などは、近くの署所から消防車が出動し、救急隊到着までの応急処置や救急隊の活動支援を行うPA出動をしています。

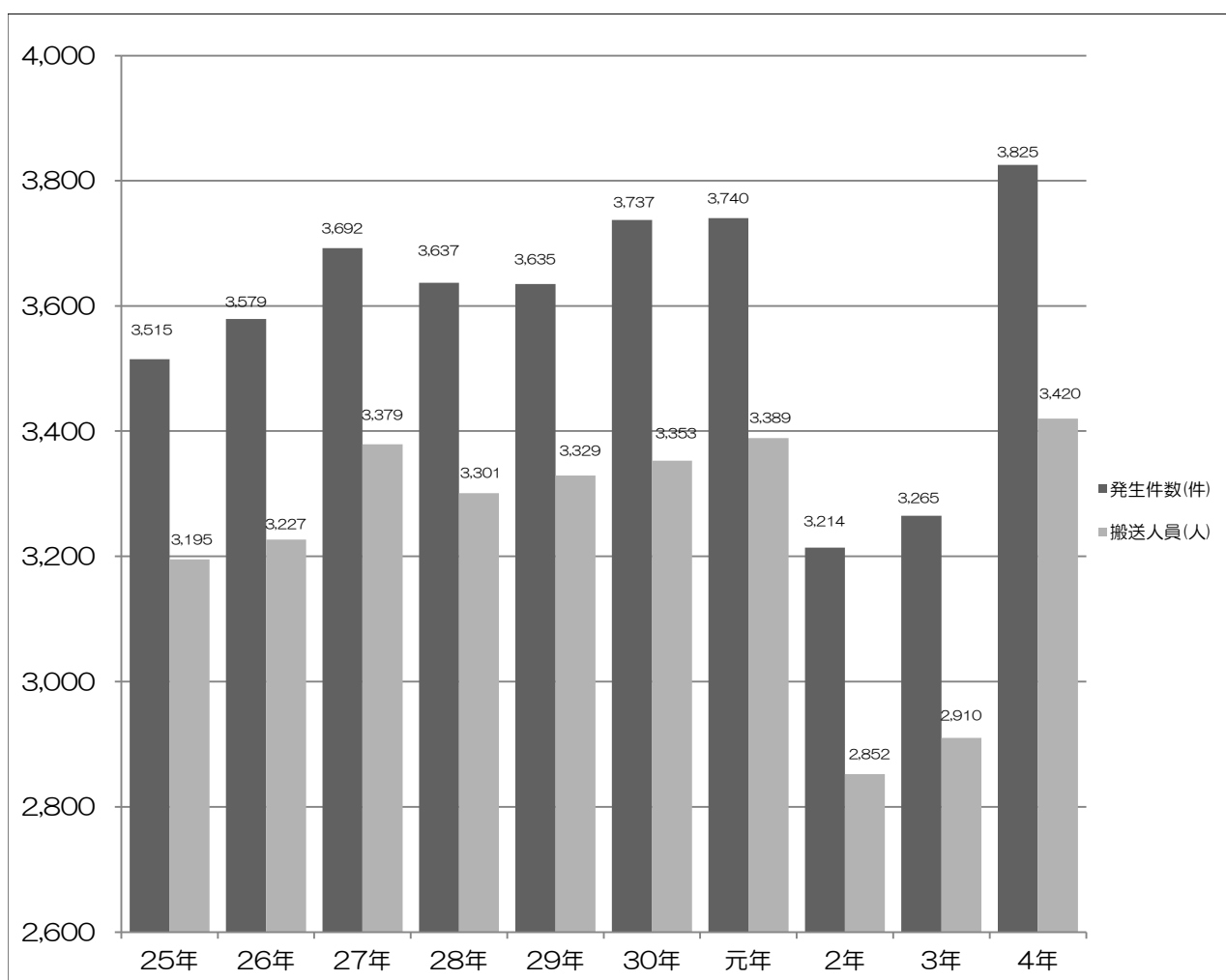
救助の概要

○救助発生件数の動向

令和4年の救助発生件数は35件で、令和3年と比較すると1件の増加となりました。発生件数が最も多い事故種別は交通事故で19件あり、全体の54.3%を占めています。活動件数は6件減少の17件、救助人員は5人減少の18人となっています。

第6表 救急発生状況（過去10年間）

	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年	3年	4年
発生件数 (件)	3,515	3,579	3,692	3,637	3,635	3,737	3,740	3,214	3,265	3,825
搬送人員 (人)	3,195	3,227	3,379	3,301	3,329	3,353	3,389	2,852	2,910	3,420



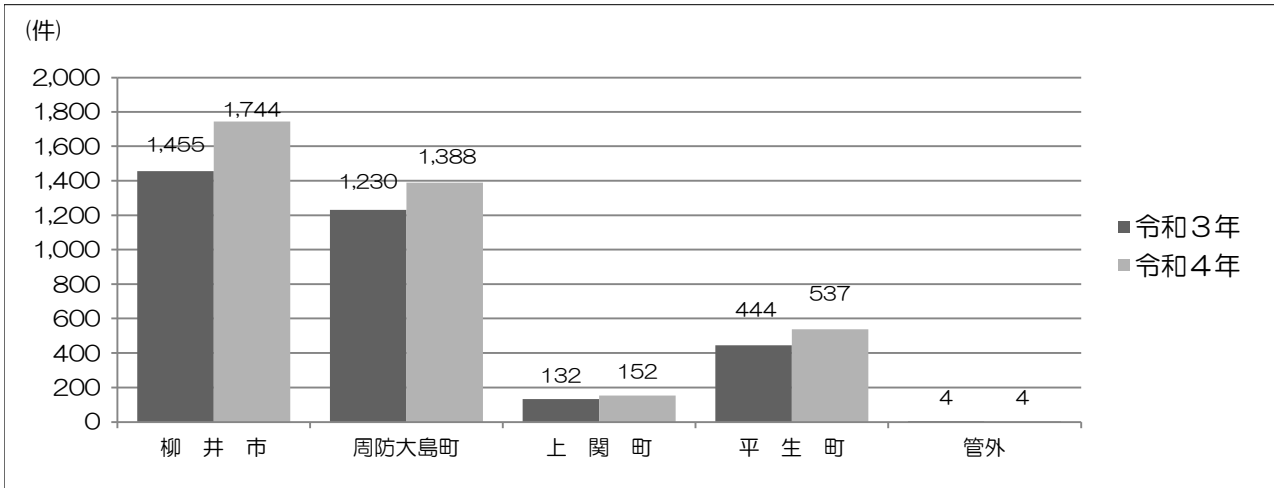
第7表 市町別救急発生状況

* ()は令和3年の数字 △印は減数

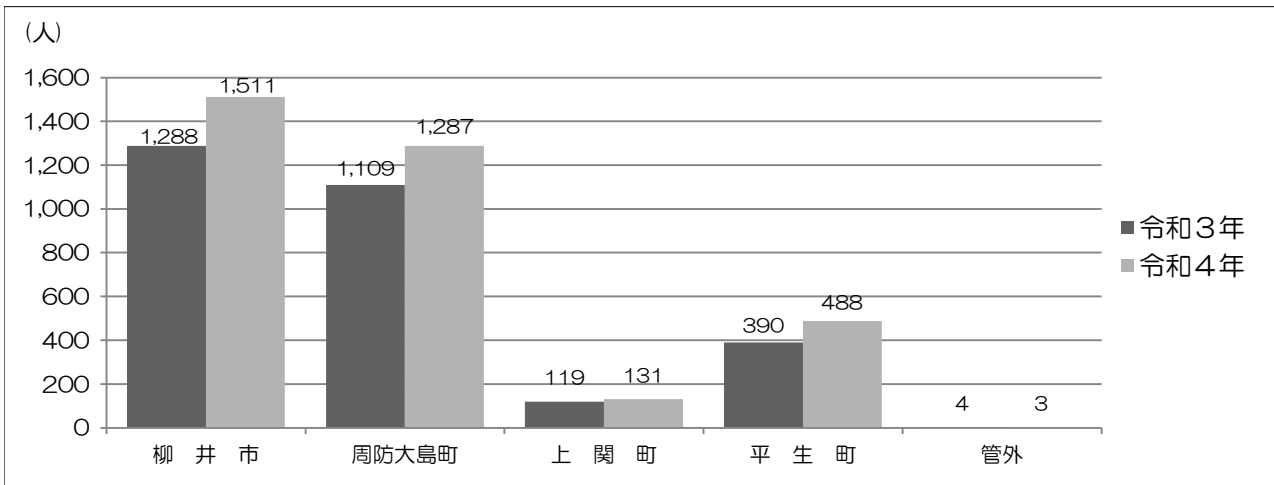
	発生件数 (件)	搬送件数 (件)	搬送人員 (人)	事 故 種 別 (件)											前年比 (件)
				火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他	
柳 井 市	1,744 (1,455)	1,505 (1,286)	1,511 (1,288)	12 (4)			108 (97)	15 (12)	13 (8)	273 (235)	7 (5)	6 (13)	1,080 (882)	230 (198)	289
周防大島町	1,388 (1,230)	1,283 (1,107)	1,287 (1,109)	2 (7)		5 (6)	40 (36)	12 (7)	8 (2)	225 (205)		5 (10)	814 (701)	277 (256)	158
(久賀地区)	273 (190)	239 (151)	240 (153)	1 (2)		2	17 (8)	4 (2)	5 (1)	40 (42)			186 (122)	18 (12)	83
(大島地区)	410 (368)	389 (333)	390 (333)				7 (12)	4		81 (61)		3 (3)	223 (191)	92 (97)	42
(東和地区)	306 (263)	281 (243)	281 (243)	1 (1)		2 (2)	4 (8)	2 (2)	1	50 (52)		2 (3)	191 (144)	53 (51)	43
(橘地区)	399 (409)	374 (380)	376 (380)			1 (2)	12 (8)	2 (3)	2 (1)	54 (50)			214 (244)	114 (96)	△ 10
上 関 町	152 (132)	130 (119)	131 (119)	1 (1)		1	2 (2)	3		29 (25)	1	2	109 (95)	4 (9)	20
平 生 町	537 (444)	486 (387)	488 (390)	3			26 (28)	2 (3)		79 (70)		4 (2)	354 (304)	69 (33)	93
管 外	4 (4)	3 (4)	3 (4)										4 (3)		
計	3,825 (3,265)	3,407 (2,903)	3,420 (2,910)	18 (12)		6 (7)	176 (163)	32 (23)	21 (13)	606 (535)	8 (6)	17 (25)	2,361 (1,985)	580 (496)	560

※事故種別「その他」580件のうち、転院搬送は569件。

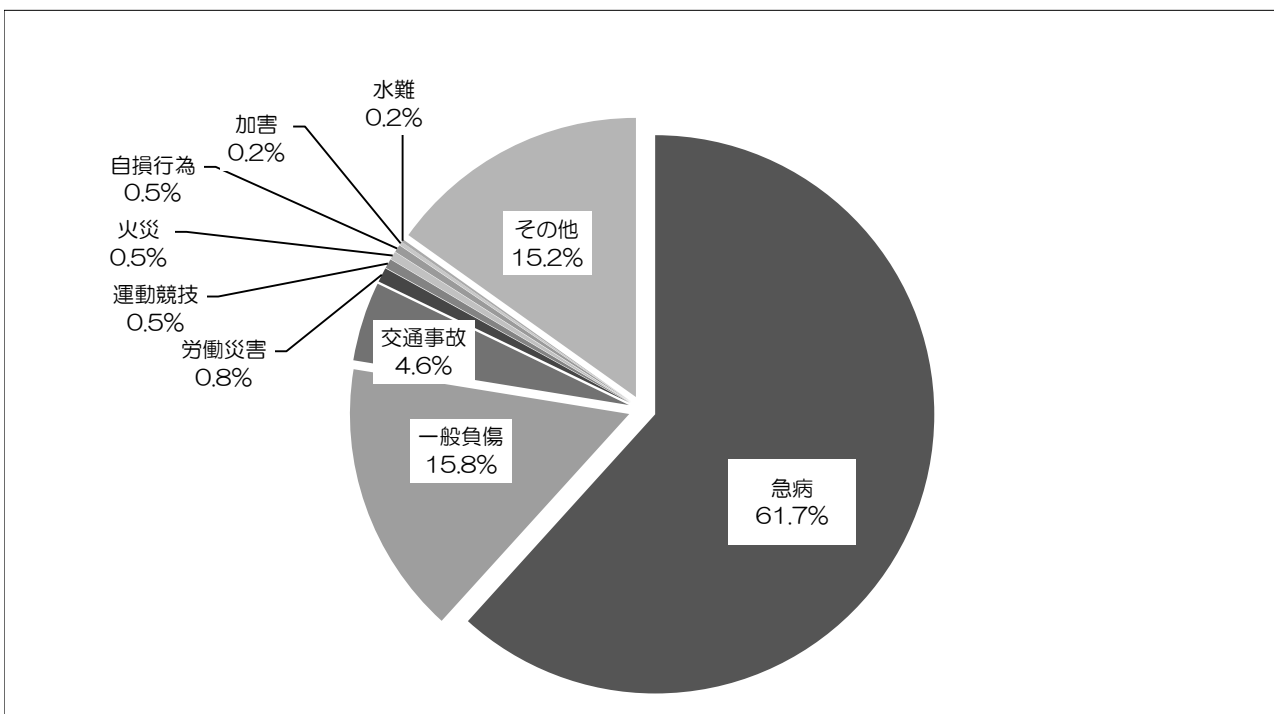
市町別救急発生件数



市町別救急搬送人員



事故種別救急発生状況

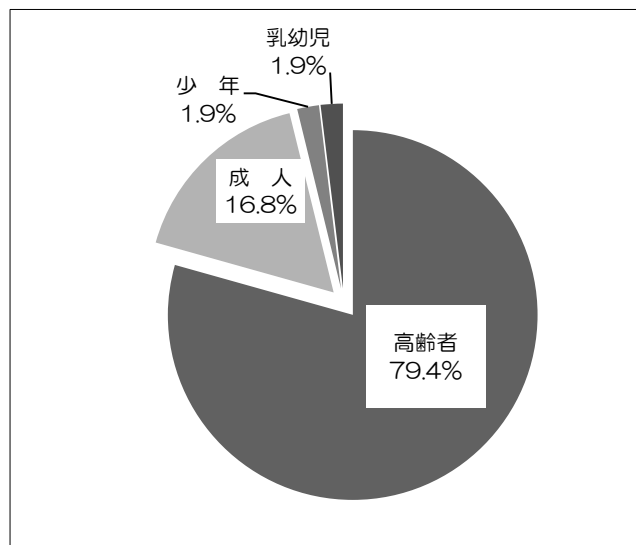
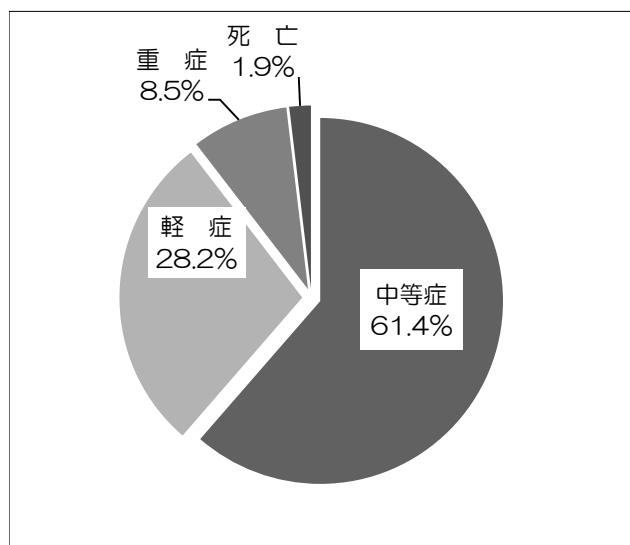


第8表 傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
死 亡			1	1			4		3	56		65
重 症	1			3	4		23			160	101	292
中 等 症	3		1	60	14	7	297	2	6	1,257	452	2,099
軽 症	5		2	97	14	13	231	4	2	583	13	964
そ の 他												
計	9		4	161	32	20	555	6	11	2,056	566	3,420

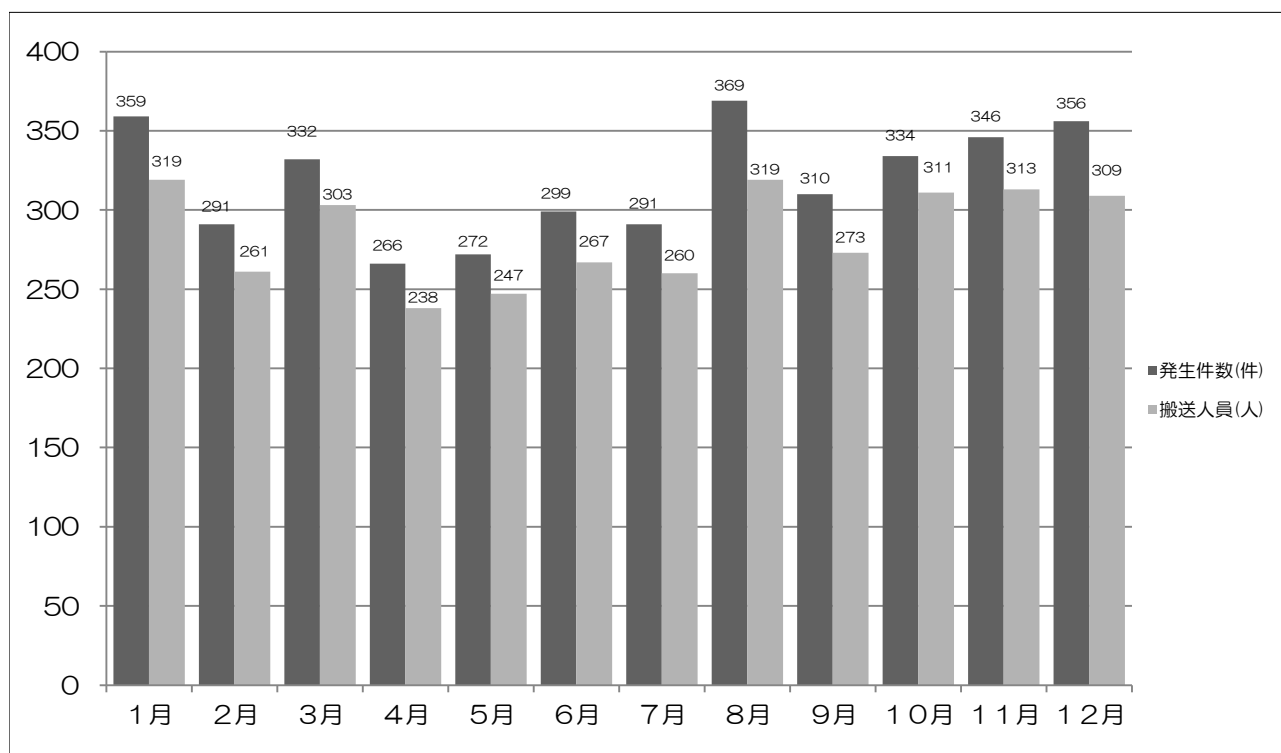
第9表 年齢区分別搬送人員

事故種別 年齢層	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
新 生 児 (生後28日後まで)												
乳 幼 児 (生後29日～6歳)				6			19			39	2	66
少 年 (7～17歳)				9		15	11			21	9	65
成 人 (18～64歳)	4		1	71	22	4	47	5	7	328	85	575
高 齢 者 (65歳以上)	5		3	75	10	1	478	1	4	1,668	470	2,714
計	9		4	161	32	20	555	6	11	2,056	566	3,420



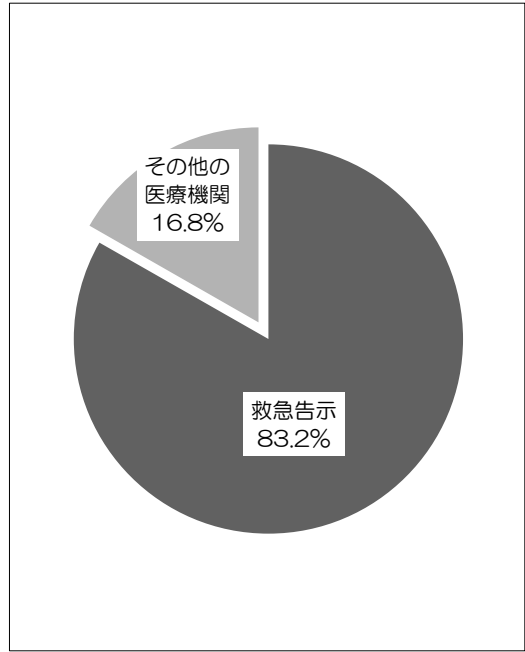
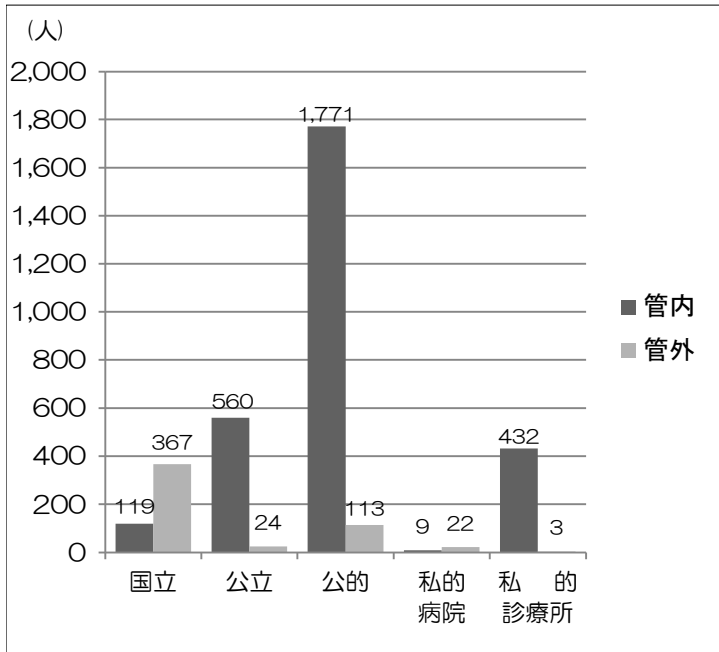
第10表 月別救急発生状況

月	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	災害	難	通	働	動	般	害	損	病	他	
1月	発生件数				9	3	1	58		2	240	46	359
	搬送人員				9	3	1	50		1	210	45	319
2月	発生件数	1		2	11	1		42		1	183	50	291
	搬送人員			1	13	1		38		1	158	49	261
3月	発生件数				7	2		60	1	1	196	65	332
	搬送人員				5	2		56		1	174	65	303
4月	発生件数	2			18			51		2	145	48	266
	搬送人員				14			48		2	127	47	238
5月	発生件数	3		1	16	5	5	48		1	152	41	272
	搬送人員	2		1	14	5	5	45			134	41	247
6月	発生件数	1		1	13	1	1	42	1	2	184	53	299
	搬送人員			1	11	1	1	39	1	2	159	52	267
7月	発生件数	1			22	3	5	44			176	40	291
	搬送人員				21	3	4	40			153	39	260
8月	発生件数			1	13	1	3	58	1	1	249	42	369
	搬送人員				12	1	3	53	1		209	40	319
9月	発生件数	2			9	7	2	51		2	197	40	310
	搬送人員	1			7	7	2	49		2	167	38	273
10月	発生件数	3		1	18	4	1	48	5	2	203	49	334
	搬送人員	3		1	19	4	1	44	4		187	48	311
11月	発生件数	1			19		3	55		1	218	49	346
	搬送人員	1			18		3	52		1	190	48	313
12月	発生件数	4			21	5		49		2	218	57	356
	搬送人員	2			18	5		41		1	188	54	309
計	発生件数	18		6	176	32	21	606	8	17	2,361	580	3,825
	搬送人員	9		4	161	32	20	555	6	11	2,056	566	3,420



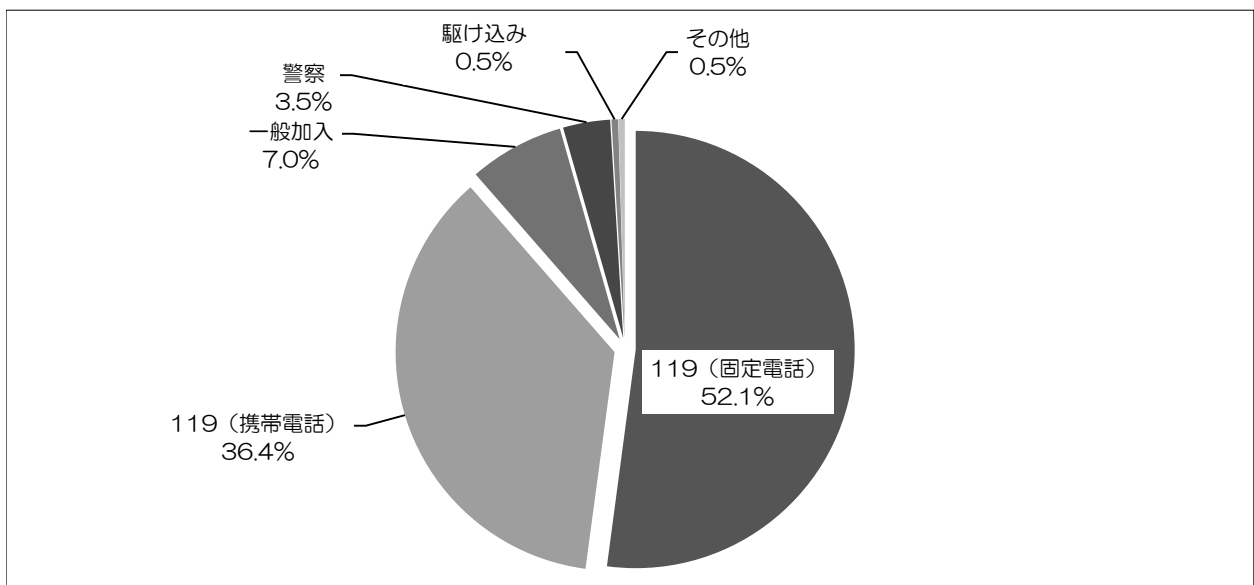
第11表 医療機関別搬送人員

告示別	医療機関	国立	公立	公的	私 的		その他	計
					病 院	診 療 所		
救急告示	管内		560	1,771				2,331
	管外	367	24	113	12			516
その他	管内	119			9	432		560
	管外				10	3		13
計	管内	119	560	1,771	9	432		2,891
	管外	367	24	113	22	3		529
合 計		486	584	1,884	31	435		3,420



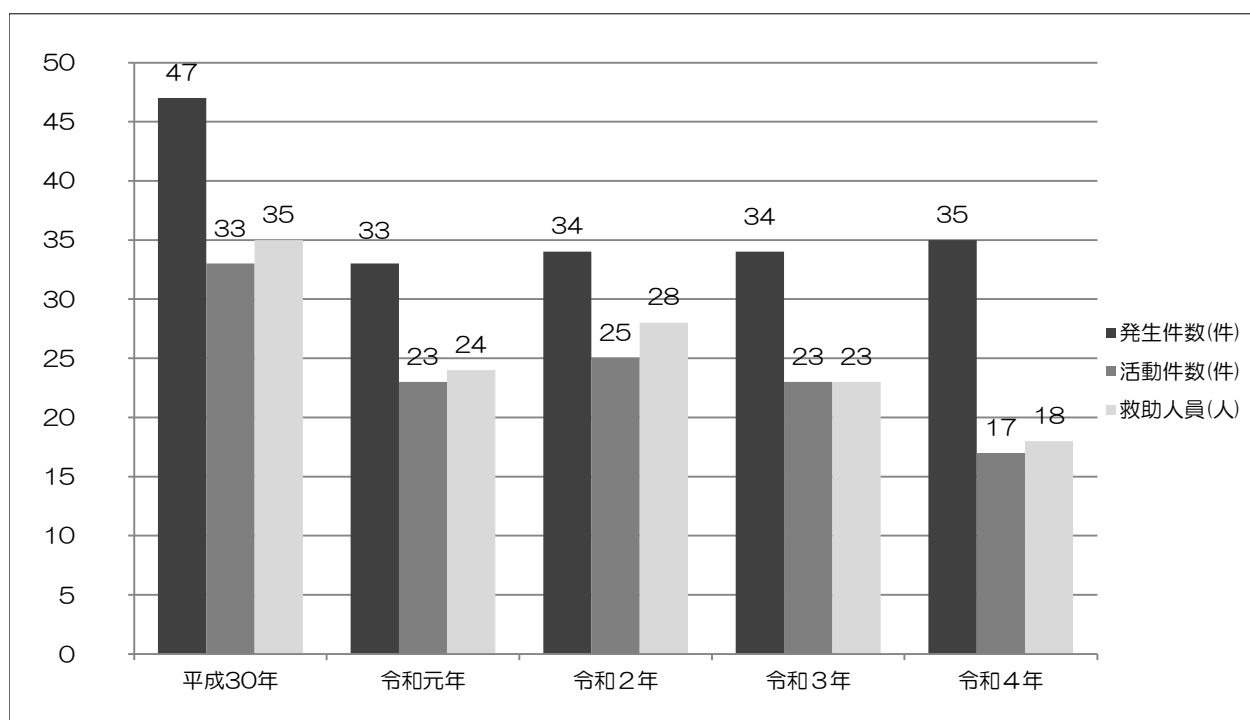
第12表 覚知状況

告示別	119 (固定電話)	119 (携帯電話)	一般加入	警察	駆け込み	その他	合計
件 数	1,993	1,395	268	133	18	18	3,825



第13表 救助発生状況（過去5年間）

		平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
火 災	出場件数		2	1	2	2
	活動件数		2	1	2	2
	救助人員		2	1	2	2
交 通	出場件数	26	11	16	16	19
	活動件数	15	9	10	10	6
	救助人員	16	10	11	10	7
水 難 事 故	出場件数	1	3	6	3	4
	活動件数		3	4	2	3
	救助人員		3	6	2	3
自然災害風水害等	出場件数	2				
	活動件数	2				
	救助人員	3				
機械による事故	出場件数		3	2		2
	活動件数		2	2		2
	救助人員		2	2		2
建物による事故	出場件数	6	4	3	2	4
	活動件数	6	3	3	1	1
	救助人員	6	3	3	1	1
ガス等による事故	出場件数					
	活動件数					
	救助人員					
爆 発 事 故	出場件数					
	活動件数					
	救助人員					
そ の 他	出場件数	12	10	6	11	4
	活動件数	10	4	5	8	3
	救助人員	10	4	5	8	3
計	出場件数	47	33	34	34	35
	活動件数	33	23	25	23	17
	救助人員	35	24	28	23	18



第14表 市町別救助発生状況

* ()は令和3年の数字 △印は減数

	事 故 種 別 (件)									発 生 件 数	前 年 と の 比 較	活 動 件 数	救 助 人 員
	火 災	交 通	水 難 事 故	自 然 災 害 風 水 害 等	機 械 に よ る 事 故	建 物 に よ る 事 故	ガ ス 等 に よ る 事 故	爆 発 事 故	そ の 他				
柳 井 市	1	12 (10)	1 (1)		2	3 (1)			1 (8)	20 (20)		10 (12)	11 (12)
周防大島町	1 (1)	4 (5)	3 (2)						2 (3)	10 (11)	△ 1	6 (8)	6 (8)
(久賀地区)		3	2						1	6	6	3	3
(大島地区)		(1)							1	1 (1)		1	1
(東和地区)		(2)	1 (1)						(2)	1 (5)	△ 4	1 (4)	1 (4)
(橘地区)	1 (1)	1 (2)	(1)						(1)	2 (5)	△ 3	1 (4)	1 (4)
上関町	(1)									(1)	△ 1	(1)	(1)
平生町		3 (1)				1 (1)			1	5 (2)	3	1 (2)	1 (2)
管 外													
計	2 (2)	19 (16)	4 (3)		2	4 (2)			4 (11)	35 (34)	1	17 (23)	18 (23)



ご質問、ご相談は、お気軽に最寄りの各課署所へご連絡下さい。

課 署 所	T E L	F A X
消 防 本 部	0820-22-0040	0820-22-7847
総 務 課	0820-23-7772	0820-23-4503
警 防 救 急 課	0820-23-7773	0820-22-7847
予 防 課	0820-23-7774	0820-23-4503
柳井消防署	0820-23-7775	0820-23-4503
南出張所	0820-62-0119	0820-62-0375
東出張所	0820-45-2911	0820-45-2917
西部出張所	0820-72-0119	0820-72-0128
中部出張所	0820-77-0119	0820-77-0140
東部出張所	0820-75-0119	0820-75-0151

柳井地区広域消防組合

令和4年度全国統一防火標語

お出かけは
マスク戸締り
火の用心